

プログラム

合同特別講演 10月6日（金）13:30～14:20 第1会場（ホールA）

座長：田中良哉（産業医科大学医学部 第1内科学講座）

JSL オートファジーを基軸とした細胞内分解の研究

水島 昇

東京大学 大学院医学系研究科 分子生物学

特別講演1 10月5日（木）10:40～11:30 第3会場（永代1）

座長：金井隆典（慶應義塾大学医学部 内科学（消化器））

加齢や炎症に伴う消化管上皮の再構築

小川誠司

京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座

特別講演2 10月6日（金）10:30～11:20 第3会場（永代1）

座長：渡辺 守（東京医科歯科大学高等研究院）

サイトカインシグナル制御のrevisit

吉村昭彦

慶應義塾大学医学部微生物学免疫学教室

特別講演3 10月6日（金）16:10～17:10 第3会場（永代1）

座長：日比紀文（北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター）

オルガノイドを用いた炎症性腸疾患研究

佐藤俊朗

慶應義塾大学 医化学教室

教育講演1 10月5日（木）11:40～12:20 第3会場（永代1）

座長：内藤裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座）

共生微生物と宿主の糖代謝連関

木村郁夫

京都大学大学院生命科学研究科生体システム学分野

教育講演2 10月6日（金）13:30～14:10 第3会場（永代1）

座長：坂本直哉（北海道大学大学院医学研究科 消化器内科学分野）

肝疾患における免疫と微小環境

竹原徹郎

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

合同シンポジウム1 10月5日（木）9:10～10:40 第1会場（ホールA）

■全身における線維化病態の理解

座長：渥美達也（北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室）

長沼 誠（関西医科大学 内科学第三講座）

JSY1-1 全身性強皮症における線維化病態の理解と治療戦略

住田隼一^{1,2,3}

東京大学 大学院医学系研究科 皮膚科学¹、東京大学 医学部附属病院 強皮症センター²、東京大学 医学部附属病院 SLEセンター³

JSY1-2 IgG4関連疾患の臨床と線維化病態

高橋裕樹

札幌医科大学 医学部 免疫・リウマチ内科学

JSY1-3 炎症性腸疾患の腸管線維化におけるHSP47の重要性

本澤有介, 長沼 誠
関西医科大学 内科学第三講座

JSY1-4 脂肪性肝炎(NASH)線維化修復の免疫学的機序

中本伸宏, 幸田裕造, 金井隆典
慶應義塾大学 医学部 内科学(消化器)

合同シンポジウム2 10月6日(金) 9:00~10:30 第1会場(ホールA)

■新型コロナウイルス感染症と免疫疾患

座長: 森尾友宏(東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野)

亀田秀人(東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野)

JSY2-1 日本人集団COVID-19重症化遺伝子DOCK2の同定-コロナ制圧タスクフォースによる試み-

南宮 湖^{1,2}
慶應義塾大学 医学部 感染症学教室¹, コロナ制圧タスクフォース²

JSY2-2 小児COVID-19関連多系統炎症症候群(MIS-C)の遺伝的素因と発症機序

浅野孝基^{1,2}
広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線ゲノム疾患研究分野¹, 広島大学大学院 医系科学研究科 小児科学²

JSY2-3 COVID-19免疫応答の性差とLONG-COVIDへの関連

上野英樹¹
京都大学 大学院 医学研究科 免疫細胞生物学¹, 京都大学 高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点², 京都大学 免疫モニタリングセンター KIC³

JSY2-4 免疫治療による重症化リスク/予防接種への影響

木本泰孝¹, 堀内孝彦²
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹, 福岡市民病院²

JSY2-5 新型コロナウイルスの進化とこれから

佐藤 佳
東京大学 医科学研究所 システムウイルス学分野

シンポジウム1 10月5日(木) 15:40~17:10 第3会場(永代1)

■臓器関連から診る消化器免疫疾患の病態と治療

座長: 仲瀬裕志(札幌医科大学医学部 消化器内科学講座)

中本伸宏(慶應義塾大学医学部 内科学(消化器))

SY1 臓器連関と疾患における腸内細菌叢の関わり
基調講演

大野博司
理化学研究所生命医科学研究センター粘膜システム研究チーム

SY1-1 High Sugarがもたらす腸管免疫の恒常性の破綻とその病態生理学的意義

川野義長
慶應義塾大学医学部(腎臓・内分泌・代謝)

SY1-2 迷走神経で繋がれた「腸-肝臓-脳軸」による腸管恒常性維持機構の解明

寺谷俊昭, 三上洋平, 須永将梧, 金井隆典
慶應義塾大学医学部消化器内科

- SY1-3** 中枢神経系ミトコンドリア異常が脳腸相関における腸管炎症と行動異常に及ぼす影響の検討
良原丈夫, 辻井悠里, 朝倉亜希子, 田代 拓, 天野孝広, 上間遼太郎, 谷 瑞季, 大竹由利子, 辻井芳樹, 井上隆弘, 林 義人, 竹原徹郎
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学
- SY1-4** 腸内真菌叢はパーキンソン病感受性蛋白LRRK2を介し、急性膵炎の重症化に関与する。
大塚康生, 三長孝輔, 栗本真之, 瀬海郁衣, 原 茜, 鎌田 研, 渡邊智裕, 工藤正俊
近畿大学医学部消化器内科
- SY1-5** C型慢性肝疾患における腸管粘膜関連細菌叢と病態進展の検討
翠 洋平, 野阪拓人, 中本安成
福井大学医学部内科学(2)分野
- SY1-6** Lnk/Sh2b3はCD8陽性T細胞のIL-15シグナル制御を介してNASH病態形成に関与する
森 泰三, 由雄祥代, 山添太士, 松田道隆, 嘉数英二, 考藤達哉
国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝疾患研究部

シンポジウム2 10月6日(金) 14:30~16:00 第3会場(永代1)

■炎症性腸疾患：臨床を深める病態研究の最前線

座長：安藤 朗(滋賀医科大学医学部 消化器内科)

溝口充志(久留米大学医学部 免疫学講座)

- SY2 腸管炎症の制御機構の解析**
基調講演
- SY2-1** CD4-CD8 $\alpha\beta$ -TCR $\alpha\beta$ +T細胞はアナジ-誘導性抗原提示細胞として腸管免疫の恒常性を維持する
竹田 潔^{1,2}
大阪大学大学院医学系研究科免疫制御学¹, 大阪大学免疫学フロンティア研究センター²
- SY2-2** 炎症性腸疾患腸管粘膜でのケトン体合成酵素HMGCS2の役割についての検討
根本泰宏¹, 森川 亮¹, 米本有輝¹, 渡辺 守², 岡本隆一¹
東京医科歯科大学 消化器病態学¹, 東京医科歯科大学 高等研究院²
- SY2-3** マウスモデルからみたNUDT15遺伝子多型とチオプリン製剤投与が雄性生殖機能に及ぼす影響
横田佳大, 西田淳史, 大槻晋士, 今井隆行, 大野将司, 安藤 朗
滋賀医科大学 消化器内科
- SY2-4** hsa_circ_0015388はROSの産生を制御する事でクローン病の病態に関与する
今井隆行¹, 河原真大², 横田佳大¹, 大槻晋士¹, 大野将司¹, 西田淳史¹, 角田洋一³, 安藤 朗¹
滋賀医科大学 消化器内科¹, 滋賀医科大学 血液内科², 東北大学 消化器内科³
- SY2-4** hsa_circ_0015388はROSの産生を制御する事でクローン病の病態に関与する
杉山雄哉¹, 小西弘晃², 田中宏樹³, 山本幸司², 小林 裕¹, 佐々木貴弘¹, 坂谷 慧¹, 高橋慶太郎¹, 安藤勝祥¹, 上野伸展¹, 嘉島 伸¹, 盛一健太郎¹, 田邊裕貴¹, 奥村利勝¹, 藤谷幹浩¹
旭川医科大学病院(消化器内科)¹, 旭川医科大学病院(消化器先端医学講座)², 旭川医科大学病院(病理学講座 腫瘍病理分野)³

SY2-5 NOD2の活性化によるI型IFN経路の制御機構が炎症性腸疾患の病態に果たす役割

益田康弘¹, 三長孝輔¹, 鎌田 研¹,
大塚康生¹, 本庶 元¹, 正木 翔¹,
瀬海郁衣¹, 栗本真之¹, 大丸直哉¹,
原 茜¹, 岡井夏輝¹, 新井康之²,
山下浩平², 工藤正俊¹, 渡邊智裕¹

近畿大学病院 消化器内科¹, 京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科²

SY2-6 病態理解に基づく潰瘍性大腸炎関連腫瘍診療の最前線

杉本真也¹, 高林 馨², 岩男 泰³,
脇坂悠介¹, 榎原亮哉¹, 海江田祐太¹,
吉松裕介¹, 清原裕貴¹, 筋野智久²,
細江直樹², 加藤元彦², 三上洋平¹,
金井隆典¹

慶應義塾大学医学部内科学(消化器)¹, 慶應義塾大学医学部内視鏡センター², 慶應義塾大学医学部予防医療センター³

ワークショップ1 10月5日(木) 9:10~10:30 第3会場(永代1)

■複合がん免疫療法(併用療法)の戦略と今後の展望

座長: 考藤達哉(国立国際医療研究センター国府台病院 肝炎・免疫研究センター)

穂苅量太(防衛医科大学校 内科学講座(消化器))

WS1-1 腸内細菌由来メタボライトの抗腫瘍効果に対する影響

筋野智久¹, 津軽 開², 宮本健太郎^{2,4},
千田彰彦^{2,3}, 平田賢郎^{2,3}, 須河恭敬³,
加藤元彦¹, 浜本康夫³, 金井隆典²

慶應義塾大学内視鏡センター¹, 慶應義塾大学消化器内科², 慶應義塾大学腫瘍センター³, ミヤリサン製薬⁴

WS1-2 精神的ストレスが腫瘍免疫に及ぼす影響-マウスの隣癌モデルを用いた検討

堀内知晃¹, 西井 慎¹, 岡田義清¹,
栗原千枝¹, 成松和幸¹, 東山正明¹,
高本俊介¹, 富田謙吾¹, 都築義和²,
穂苅量太¹

防衛医科大学校病院 消化器内科¹, 埼玉医科大学消化器内科²

WS1-3 シングルセル解析を用いた末梢血免疫動態解析による進行肝細胞癌に対する複合免疫療法の治療効果予測

西尾 啓, 小玉尚宏, 前坂和城,
大工数馬, 土居 哲, 田畑優貴,
疋田隼人, 巽 智秀, 竹原徹郎
大阪大学消化器内科学

WS1-4 肝癌複合免疫療法中の癌進展に関する末梢血循環腫瘍細胞のプロファイル解析

村田陽介, 野阪拓人, 中本安成
福井大学医学系部門内科学(2)分野

WS1-5 進行肝細胞癌に対するAtezolizumab+Bevacizumab療法に、肝動注化学療法や肝動脈化学塞栓術が及ぼす影響

新関 敬, 岩本英希, 鈴木浩之,
下瀬茂男, 城野智毅, 中野聖氏,
野田 悠, 森山悦子, 黒松亮子,
古賀浩徳, 川口 巧

久留米大学病院 消化器内科

WS1-6 非切除肝癌に対する免疫複合療法治療予測因子の検討

須田剛生, 坂本直哉

北海道大学大学院医学研究院 内科学講座消化器内科学教室

WS1-7 血清オステオポンチン値は肝細胞癌に対する
Atezolizumab+Bevacizumab療法の抗腫瘍効果
予測マーカーである

由雄祥代¹, 伊藤隆徳², 考藤達哉¹

国立国際医療研究センター¹, 名古屋大学大学院医
学系研究科 消化器内科学²

WS1-8 肝癌における新規治療標的分子としての
Glycoprotein Nonmetastatic Melanoma
Protein B (GPNMB) の可能性

熊谷公太郎¹, 小田耕平¹, 馬渡誠一¹,
田ノ上史郎², 上村修司¹, 井戸章雄¹

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾
患・生活習慣病学¹, 鹿児島大学大学院医歯学総合
研究科 疫学・予防医学²

WS1-9 アブスコパル効果活用を狙ったラジオ波焼灼療法
と複合がん免疫療法の併用療法の開発

中河秀俊, 高田 昇, 関 晃裕,
寺島健志, 丹尾幸樹, 荒井邦明,
山下竜也, 山下太郎

金沢大学附属病院 消化器内科

ワークショップ2 10月6日 (金) 9:00~10:20 第3会場 (永代1)

■肝胆膵免疫疾患の最新の知見

座長：井戸章雄 (鹿児島大学大学院 消化器病学)

大平弘正 (福島県立医科大学 消化器内科学講座)

WS2-1 芳香族炭化水素受容体の活性化はIL-22を介した
シグナル伝達経路を通じて自己免疫性膵炎の発症
を抑制する

鎌田 研, 渡邊智裕, 工藤正俊

近畿大学病院 消化器内科

WS2-2 高齢1型自己免疫性膵炎患者の臨床的特徴と
問題点

田ノ上史郎^{1,2}, 橋元慎一², 樋之口真²,
熊谷公太郎², 上村修司², 井戸章雄²

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 疫学・予防
医学¹, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化
器疾患・生活習慣病学²

WS2-3 B型肝炎に対するHBs抗原、HBc抗原を含む経鼻
治療ワクチンの長期観察結果

吉田 理¹, 白石佳奈¹, 今井祐輔¹,
真田崇弘², 三宅映己¹, 徳本良雄¹,
小原恭子³, 宮崎 隆⁴, 上下泰造⁴,
小原道法², 日浅陽一¹

愛媛大学大学院 (消化器・内分泌・代謝内科
学)¹, 東京都医学総合研究所 (ゲノム医科学研究
分野)², 鹿児島大学 (共同獣医学部)³, 東興薬
品工業株式会社⁴

WS2-4 原発性胆汁性胆管炎の血清GDF-8濃度と病態の
関連についての検討

林 学, 高畑陽介, 藤田将史,
阿部和道, 高橋敦史, 大平弘正

福島県立医科大学消化器内科

WS2-5 原発性胆汁性胆管炎のトランスクリプトーム
データを用いた治療標的遺伝子の探索

相葉佳洋¹, 植野和子², 人見祐基²,
伊東正博¹, 小森敦正^{1,3}, 中村 稔^{1,3}

国立病院機構長崎医療センター 臨床研究セン
ター¹, 国立国際医療研究センター ゲノム医科学
プロジェクト², 長崎大学大学院医歯薬学総合研究
科新興感染症病態制御学系専攻肝臓病学講座³

WS2-6 非アルコール性脂肪性肝炎において自然免疫分子
MDA5はマクロファージの活性化に関与する

川口章吾^{1,2}, 相馬 郷¹, 太田真二¹,
平賀寛人¹, 瀬谷和彦², 今泉忠淳²,
櫻庭裕文¹

弘前大学 消化器血液内科学講座¹, 弘前大学 脳
血管病態学講座²

WS2-7 加齢マウスの脂肪肝炎病態進展におけるtype I/II
NKT細胞の役割

今 一義, 内山 明, 中寺英介,
深田浩大, 佐藤寿史, 池嶋健一

順天堂大学医学部消化器内科

WS2-8 TLR4経路はGut-Liver Axisを介して肝線維化
回復性マクロファージを誘導する

褚 柏松¹, 瀧本洋一¹, 中本伸宏¹,
三上洋平¹, 本田 彰², 金井隆典¹

慶應義塾大学医学部 内科学(消化器)¹, 東京医
科大学 茨城医療センター²

ワークショップ3 10月5日(木) 14:20~15:30 第3会場(永代1)

■消化器免疫学における技術革新と分野横断的研究

座長: 大野博司(理化学研究所 生命医科学研究センター)

岡本隆一(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 消化器病態学分野)

WS3-1 クローン病の病原性共生菌に対するIgA抗体の誘導
と保菌者診断への応用

今井 仁^{1,2}, 田中理佳³, 津川 仁³,
鈴木秀和², 西崎泰弘¹, 穂積勝人³

東海大学医学部総合診療学系健康管理学¹, 東海大
学医学部内科学系消化器内科学², 東海大学医学部
基礎医学系生体防御学³

WS3-2 健常な幼少期腸管細菌叢の構築に関する
宿主因子・細菌因子の探求

西成田悠¹, 三好 潤¹, 和田晴香¹,
小栗典明¹, 黒沼 智², 日比則孝¹,
竹内 修², 松浦 稔¹, 小林 拓³,
秋元義弘⁴, 日比紀文³, 久松理一¹

杏林大学医学部消化器内科学¹, 北里大学北里研
究所病院研究部バイオメディカルラボ², 北里大学北
里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター³, 杏
林大学医学部顕微解剖学⁴

WS3-3 内視鏡的粘膜治癒の潰瘍性大腸炎の再燃に関わる
口腔内・腸内細菌叢の検討

沼圭次朗, 柿本一城, 水田 昇,
中沢 啓, 平田有基, 宮寄孝子,
中村志郎, 西川浩樹

大阪医科薬科大学

WS3-4 ポリエチレンテレフタレート由来微細粒子状マイ
クロプラスチックが腸管免疫微小環境に及ぼす
影響

春里暁人¹, Seo Wooseok²,
安保博仁³, 中西義孝⁴, 西川博嘉²,
伊藤義人¹

京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科
学¹, 名古屋大学大学院医学系研究科分子細胞免疫
学², 千葉大学大学院薬学研究院免疫微生物学³,
熊本大学大学院先端科学研究部⁴

WS3-5 1細胞遺伝子発現解析を用いた消化管の機能解析

三上洋平¹, 高田祐明¹, 岩田賢太郎¹,
入江江美¹, 角田潤也^{1,2}, 水島一郎¹,
萩原裕也¹, 石原利乃¹, 金井隆典¹

慶應義塾大学内科学(消化器)¹, 慶應義塾大学医
学部 一般・消化器外科²

WS3-6 潰瘍性大腸炎の再燃における老化細胞の関与

太田真二^{1,2}, 小笠原公平¹, 澤田洋平¹,
速水史郎¹, 蓮井桂介¹, 立田哲也¹,
菊池英純¹, 平賀寛人¹, 珍田大輔¹,
明本由衣³, 吉田淑子⁴, 櫻庭裕丈¹

弘前大学大学院医学研究科 消化器血液内科学講座¹, 弘前大学大学院医学研究科 総合地域医療推進学², 弘前大学医学部附属病院 病理部³, 株式会社シバタ医理科⁴

WS3-7 腸管粘膜免疫系老化フェノタイプの同定とその制御因子の探索

米本有輝, 森川 亮, 根本泰宏,
永石宇司, 大島 茂, 岡本隆一
東京医科歯科大学 消化器内科

ワークショップ4 10月6日(金) 11:30~12:20 第3会場(永代1)

■臨床疫学から迫る消化器免疫学研究

座長：石原俊治(島根大学医学部 内科学講座第二)

杉本 健(浜松医科大学 内科学第一講座)

WS4-1 潰瘍性大腸炎の内視鏡分類に基づく粘膜サイトカイン発現の検討

内山和彦¹, 高木智久^{1,2}, 村上瑛基¹,
朝枝興平¹, 内藤裕二³, 伊藤義人¹

京都府立医科大学消化器内科学¹, 京都府立医科大学医療フロンティア展開学², 京都府立医科大学学生体免疫栄養学講座³

WS4-2 JAK阻害剤を用いた潰瘍性大腸炎治療における予後予測因子の検討

高橋賢一¹, 石田夏樹², 浅井雄介¹,
宮津隆裕¹, 樋口友洋², 田村 智¹,
谷 伸也¹, 山出美穂子¹, 岩泉守哉³,
濱屋 寧¹, 大澤 恵², 杉本 健¹

浜松医科大学 第一内科¹, 浜松医科大学 光学医療診療部², 浜松医科大学 臨床検査医学³

WS4-3 ヒト化炭酸脱水酵素I (human carbonic anhydrase I : hCA I) を用いた経口免疫療法の開発

丹下和洋¹, 林 未来², 竹下英次¹,
阿部雅則², 池田宜央³, 日浅陽一²

愛媛大学医学系研究科 地域消化器免疫医療学¹, 愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学², 愛媛大学医学部附属病院 光学医療診療部³

WS4-4 腸管の恒常性維持に対するオステオポンチンの多面的な影響

平野雄大¹, 我妻康平¹, 山川 司¹,
横山佳浩¹, 林 優希¹, 平山大輔¹,
石上敬介¹, 永石欽和², 仲瀬裕志¹

札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座¹, 札幌医科大学 医学部 解剖学第二講座²

WS4-5 日本人における炎症性腸疾患と免疫疾患の因果効果に関する推定：Mendelian randomization study

淵上綾子¹, 藤井亮輔^{2,3}

日本鋼管病院 消化器内科¹, Institute for Biomedicine, Eurac Research², 藤田医科大学 医療科学部・研究推進ユニット・予防医科学分野³

1. 座長：新崎信一郎（兵庫医科大学病院 消化管内科）

腸管免疫の本質的役割

溝口充志

久留米大学医学部 免疫学講座

2. 座長：高木智久（京都府立医科大学 消化器内科）

メタゲノミクスで解き明かすヒト共生マイクロバイ
オーム

須田 亙

理化学研究所生命医科学研究センター

モーニングセミナー1 10月6日（金）8:00～8:50 第1会場（ホールA）

座長：山岡邦宏（北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

MS1-1 ヒト濾胞性ヘルパー T細胞 — その基礎と自己免疫疾患との関連

上野英樹

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学

MS1-2 関節リウマチのT細胞免疫応答の理解から層別化医療を考える

藤尾圭志

東京大学大学院医学系研究科 内科学専攻 アレルギー・リウマチ学

共催：ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社、小野薬品工業株式会社

モーニングセミナー2 10月6日（金）8:00～8:50 第2会場（東陽）

座長：松本主之（岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科消化管分野）

MS2 5-ASAの作用機序はMysterious—薬剤作用機序から炎症性腸疾患病態に迫る—

仲瀬裕志

札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座

共催：杏林製薬株式会社

モーニングセミナー3 10月6日（金）8:00～8:50 第3会場（永代1）

座長：穂苅量太（防衛医科大学校 消化器内科）

MS3 潰瘍性大腸炎の病態とJAK阻害効果 -トファシチニブの位置付け-

新崎信一郎

兵庫医科大学医学部 消化器内科学講座

共催：ファイザー株式会社

モーニングセミナー4 10月6日（金）8:00～8:50 第4会場（永代2）

座長：久松理一（杏林大学医学部 消化器内科学）

MS4 潰瘍性大腸炎治療における選択的IL-23ブロックの意義

安藤 朗

滋賀医科大学医学部 消化器内科

共催：持田製薬株式会社

モーニングセミナー5 10月7日（土）8:00～8:50 第1会場（ホールA）

座長：松浦 稔（杏林大学医学部 消化器内科学）

MS5 クロウン病治療の現状と今後の展望

小林 拓

北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター

共催：アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー1 10月5日(木) 12:30~13:20 第1会場(ホールA)

座長：平田信太郎(広島大学病院 リウマチ・膠原病科)

LS1-1 潰瘍性大腸炎の治療戦略～ JAK阻害薬への期待～

竹田津英稔

久留米大学医学部 内科学講座

LS1-2 基礎と臨床からみる炎症性疾患(RA)における
JAK阻害剤の安全性

仲 哲治

岩手医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科

共催：ファイザー株式会社

ランチョンセミナー2 10月5日(木) 12:30~13:20 第2会場(東陽)

座長：金子祐子(慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科)

LS2 関節リウマチ治療におけるJAK阻害薬の最新のエ
ビデンスと臓器障害のマネジメント

古賀智裕

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医
学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野

共催：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー3 10月5日(木) 12:30~13:20 第3会場(永代1)

座長：安藤 朗(滋賀医科大学 消化器内科)

LS3 サイトカインプロファイルに合わせた潰瘍性大腸
炎の治療戦略—ゴリムマブの位置付けを再考す
る—

杉本 健

浜松医科大学 内科学第一講座

共催：田辺三菱製薬株式会社、
ヤンセンファーマ株式会社

ランチョンセミナー4 10月5日(木) 12:30~13:20 第4会場(永代2)

座長：猿田雅之(東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科)

LS4 炎症性腸疾患の病態と腸内細菌との関連

新崎信一郎

兵庫医科大学 消化器内科学講座

共催：ビオフェルミン製薬株式会社、
大正製薬株式会社

ランチョンセミナー5 10月6日(金) 12:30~13:20 第1会場(ホールA)

座長：渥美達也(北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室)

LS5 関節リウマチの長期を見据えた治療戦略

五野貴久

日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原
病内科学分野

共催：あゆみ製薬株式会社

ランチョンセミナー6 10月6日（金）12:30～13:20 第2会場（東陽）

座長：穂苅量太（防衛医科大学校 内科学（消化器））

LS6-1 腸管-肝臓-脳ネットワークによる腸管恒常性維持

寺谷俊昭

慶應義塾大学 医学部

先進炎症性腸疾患治療開発教育学寄付研究講座

LS6-2 免疫細胞の役割からIBD最新治療を理解する

仲瀬裕志

札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー7 10月6日（金）12:30～13:20 第3会場（永代1）

座長：松岡克善（東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科）

LS7-1 IBDの免疫異常から考えるリンヴォックの可能性

櫻庭裕丈

弘前大学大学院医学研究科 消化器血液内科学講座

LS7-2 IBDの実臨床におけるリンヴォックの可能性

中村正直

名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

共催：アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー8 10月6日（金）12:30～13:20 第4会場（永代2）

座長：上野義之（山形大学医学部 内科学第二（消化器内科学））

LS8 免疫療法時代における切除不能肝細胞癌の治療戦略

黒田英克

岩手医科大学 内科学講座 消化器内科分野

共催：アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー9 10月7日（土）12:00～12:50 第1会場（ホールA）

座長：金井隆典（慶應義塾大学医学部 消化器内科）

LS9-1 潰瘍性大腸炎におけるJAK阻害薬

松岡克善

東邦大医療センター佐倉病院・消化器内科

LS9-2 関節リウマチ治療におけるJAK阻害薬の基礎・臨床的考察

松本 功

筑波大学 医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社、
エーザイ株式会社、EAファーマ株式会社

アフタヌーンセミナー1 10月5日（木）14:20～15:10 第4会場（永代2）

座長：山村 隆（国立精神・神経医療研究センター神経研究所 免疫研究部）

AS1 視神経脊髄炎スペクトラム障害の病態と治療標的
—補体阻害薬の役割を中心に—

近藤誉之

関西医科大学総合医療センター 脳神経内科

共催：アレクシオンファーマ合同会社

アフタヌーンセミナー2 10月6日（金）15:00～15:50 第4会場（永代2）

座長：土橋浩章（香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科）

AS2 SLEにおけるPreconceptionケアの意義

金子佳代子

国立研究開発法人国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター母性内科

共催：アストラゼネカ株式会社

アフタヌーンセミナー3 10月6日（金）16:10～17:00 第4会場（永代2）

座長：藤井隆夫（和歌山県立医科大学医学部 リウマチ・膠原病科学講座）

AS3 膠原病に伴う間質性肺疾患（CTD-ILD）の早期診断・早期治療の重要性

田中良哉

産業医科大学 医学部 第1内科学講座

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

イブニングセミナー1 10月5日(木) 17:20~18:10 第1会場(ホールA)

座長：松本 功(筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学)

- ES1** 関節リウマチの病態に関わるT細胞サブセットと免疫老化(Immunosenescence) 佐藤浩二郎
自治医科大学 内科学講座 アレルギー膠原病学部門
共催：旭化成ファーマ株式会社

イブニングセミナー2 10月5日(木) 17:20~18:10 第3会場(永代1)

座長：高木章乃夫(岡山大学学術研究院医歯薬学域 肝・腎疾患連携推進講座)

- ES2-1** 肝細胞癌における病理学・腫瘍免疫学の統合的理解と層別化への展望 紅林 泰
慶應義塾大学 医学部 病理学教室
- ES2-2** レンバチニブ投与後トランスクリプトーム解析に基づく微小環境変化からLEN-TACE療法を考える 中川勇人
三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学
共催：エーザイ株式会社

イブニングセミナー3 10月5日(木) 17:20~18:10 第4会場(永代2)

座長：熊ノ郷淳(大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学)

- ES3** 免疫介在性疾患におけるTNF- α の役割の最新知見 藤尾圭志
東京大学大学院医学系研究科内科学専攻アレルギー・リウマチ学
共催：ヤンセンファーマ株式会社、
田辺三菱製薬株式会社

イブニングセミナー4 10月6日(金) 17:30~18:20 第1会場(ホールA)

座長：亀田秀人(東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野)

- ES4** RA治療におけるTNF阻害薬を再考する
~ナゾラの位置付けは?~ 中野和久
川崎医科大学 リウマチ・膠原病学
共催：大正製薬株式会社

イブニングセミナー5 10月6日(金) 17:30~18:20 第2会場(東陽)

座長：森信暁雄(京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学)

- ES5** 若年女性RA患者の治療戦略 平田信太郎
広島大学病院 リウマチ・膠原病科
共催：アステラス製薬株式会社、
ユーシービージャパン株式会社

イブニングセミナー6 10月6日（金）17:30～18:20 第4会場（永代2）

座長：渥美達也（北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室）

ES6-1 関節リウマチ治療におけるIL-6標的の意義

中山田真吾

産業医科大学医学部第1内科学講座

ES6-2 視神経脊髄炎関連疾患におけるIL-6の重要性

鵜沢顕之

千葉大学医学部附属病院 脳神経内科

共催：中外製薬株式会社